

令和元年10月10日付【水道産業新聞】  
関東支部 前澤工業埼玉製造所で研修会開く  
＜実技交え給水装置の知識習得＞

## 実技交え給水装置の知識習得

水コン協

### 前澤工業埼玉製造所で研修会開く

全国上下水道コンサルタント協会関東支部は9月20日、前澤工業埼玉製造所で第15回水道関係者現場技術研修会を開いた。会員14社の若手技術者を中心に48人が参加し、製造所の見学や、給



配管の切断と継手接合を学ぶ実技講習



鑄造から検査まで工程巡る工場見学

水装置・バルブ類について前澤給装工業による実技・座学講習が行われた。実技講習では、ポリエチレン管とSUS管の切断や継手の接合技術を学んだ。参加者たちはベテラン技術者の指導を受けつつ、パイプカッターなどを使って管を切断。ハンマーで離脱防止コアを打ち込んで管同士をつな

げ、レンチで継手のナットを締める…といった工程を体験し、工具を扱う力加減や複雑な手順に悪戦苦闘する姿が見られた。また、キャラバン車を利用したバルブの紹介やキャビテーションの原理と対策などの解説もあった。

座学では「給水装置の基礎知識」と題し、分水栓やバルブ類について概要を説明。多様なバリエーションを持つ仕切弁・逆止弁・止水栓のそれぞれの特長や原理などを実物に触れつつ解説した。さらに、前澤給装工業のポリエチレン二層管用耐震強化型継手を紹介。従来型は引張荷重で管端が変形し、継手が抜け出してしまふことがあ

るのに対し、耐震強化型ではインコアの形状を工夫し管端の変形を抑制することで耐震性を高めている。

見学では、冬の繁忙期に向け出荷待ちの製品が並ぶ中、前澤工業のバルブ製造工程を鑄造から仕上げ、塗装、全数検査に至るまで見て回った。

閉会のあいさつに立った上水道副委員長の中西新一・日水コン執行役員水道事業部長は、「現物を知らないというのが水コンサルタントの弱点であり、こうして現場の仕事を確認できる機会は非常に重要。今後も若手皆さんにはぜひ研修会に足を運んでもらいたい」と参加者を激励した。